

ボトムアップによる働き方改革

美濃市立美濃中学校

1 取組の内容

(1) 働き方改革にかかわるアンケート

働き方改革にかかわる職員アンケートを以下のように実施し、改善できそうな項目の洗い出しを行った。

【質問1】 時間外勤務時間は何に時間を使っていますか

結果 1位 授業準備 2位 校務分掌にかかわる仕事 3位 学年会以外の会議

【質問2】 時間外勤務時間を現在から工夫して少し減らせそうなものを選んでください

結果 1位 情報交流 2位 事務処理・各種調査等 3位 授業準備・学年会

(2) 上記アンケート結果をもとにした職員研修

	① 大切にしたいこと	② 不要な業務	③ 改善案
A.授業準備	・子どもが楽しいと感じる授業 ・主体性を生み出す授業	・ICTの不具合 ・過度なプリント	・資料の共有 →共有ファイルを作る ・シャッフル道德 ・先輩の先生に学ぶ ・しっかり教材研究をする →不要な業務をなくす
B.学活・道德の準備	・教師が自信を持つ ・道德:ねらいの明確化 ・学活:教員の共通認識	・範読練習 ・1人で教材研究をする	・範読をCDに ・プリント・パワポなどの共有・分担 ・シャッフル道德 ・年間カリキュラム ・ICT活用
C.学年会以外の会議	・ゴールを決める ・共通理解 ・検討(納得感のある)	・読んでおいてくださいの後の説明	・短い時間で話すテクニック ・資料を多くしない(A41枚でまとめる) ・雑談を利用して根回し・相談
D.事務処理・各種調査	・正確さ ・提出期限を守る ・共通理解	・テストの作成 ・テストの採点 ・各種調査 ・エアコン掃除 ・プール管理 ・草刈り	・外部委託 →専門性の高いものは業者に任せる ・人員確保 ・財源確保



【ボトムアップ】

「実践を検証」→「改善の洗い出し」と「合意」→「合意内容の実践」。そして「実践を検証」に戻る。

そのようなサイクルを大切にしました。職員みんなで話し合い、そしてよりよい方法をつかんでいく。それを美濃中スタンダードにする。一人一人の意識改革。令和7年度は左の内容について取り組んだ。

2 取組の結果

① 多忙であった1学期の月80時間超過の職員が減少した。

4月:2名→0名 5月→:1名→0名 6月:2名→0名 7月:0名→0名
(令和6年度と本年度の比較)

② 業務の平準化が進んだ

組織で対策を練ったことで、忙しい職員の仕事を余裕がある職員に割り振るなど、職員の負担軽減を図ることができた。